

サビカットⅡ

061ライン

弱溶剤一液型変性エポキシサビ止め塗料
(一液形変性エポキシ樹脂さび止めペイント : JPMS 28 適合品)
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

■特長

- 一液型で可使時間を気にする事なく取り扱いができる、合成樹脂調合ペイントやフタル酸樹脂系、各種弱溶剤型上塗り塗料をその日のうちに塗装できます。
- 鉛・クロム系化合物を原料として配合していません。また高性能特殊防錆顔料を使用していますので、環境にやさしく、すぐれた防食性能を発揮します。
- においの比較的マイルドな塗料用シンナーで希釀、塗装ができます。
- 変性エポキシ樹脂の性能を活かして、鉄、トタン板、ステンレスおよび各種旧塗膜への付着性にすぐれています。
- ハケ、ローラー、エアレスでの塗作業性が良く、上塗り塗料の吸い込みが少ないため、美しい仕上がり感が得られます。

■被塗物素材

- 鉄・非鉄金属面

※亜鉛でキラキラ輝く鋼材やオイル処理をしたものおよび、非鉄金属の種類によって付着しない場合がありますので試し塗りをしてご確認ください。

■製品要綱

種類・色	赤サビ色、グレー、ホワイトおよびブラック	
主な用途	屋内外の鉄鋼構造物、トタン板、ステンレスなどの新設および塗り替え用。	
容量	16kg・4kg（ブラックは16kgのみ）	
配合比	—	
標準塗付量(kg/m ² ・回)	0.12～0.14	
標準塗付面積(m ² /16kg・回)	114～133	
希釀剤	塗料用シンナー	
希釀割合 (重量%)	ハケ・ローラー	0～10
	エアレス	10～20
標準塗装回数	1	
可使時間(20°C)	—	
指触乾燥時間(23°C)	10分	
塗り重ね可能時間(23°C)	4時間以上 7日以内	
光沢	—	
特化則該当物質	エチルベンゼン	
有機溶剤表示	第2種有機溶剤等	
消防法による危険物区分	第4類 第二石油類(非水溶性)	
材工価格(2017年3月現在)	¥700.-/m ² (当該製品のみ・300m ² 以上)	

■使用上の注意事項

- 塗料はよくかき混ぜ、均一にしてから使用してください。
- 塗作業中および乾燥中は換気を十分行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
- 塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
- 塗作業中および塗装後24時間は5°C以下にならない場所で使用してください。また湿度が85%以上の場合は塗装を避けてください。
- 絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
- 降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装を避けてください。
- サビについては完全に除去後、削りカス（サビ、鉄くず）を完全に除去してください。サビの発生の原因となります。
- トタンの折り曲げ部分、縫ぎ目部分などは、膜厚が得られない場合がありますので、先に拾い塗りすることをお奨めします。
- 希釀には必ず塗料用シンナーを使用してください。また必要以上に希釀するとたれや色分かれの原因になります。
- 塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーを使用してください。
- 上塗り塗装は必ず2回塗り以上で仕上げてください。
- 汚れたウエスをまとめて置いたり、スプレーダストなどがたまつると発熱し、自然発火のおそれがあります。使用済みのウエス、塗料かす、スプレーダスト等は廃棄するまで水を張った容器に保管してください。
- 標準塗付量は塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などによって異なる場合があります。
- 取扱いの際は製品容器の注意書き、製品カタログおよび安全データシート(SDS)をよく読み、注意事項を厳守してください。

本内容は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

Copyright © 2016 ROCK PAINT All Rights Reserved.

2017.03